

危機管理特別委員会

## 原子力災害時の広域避難者の受け入れについて

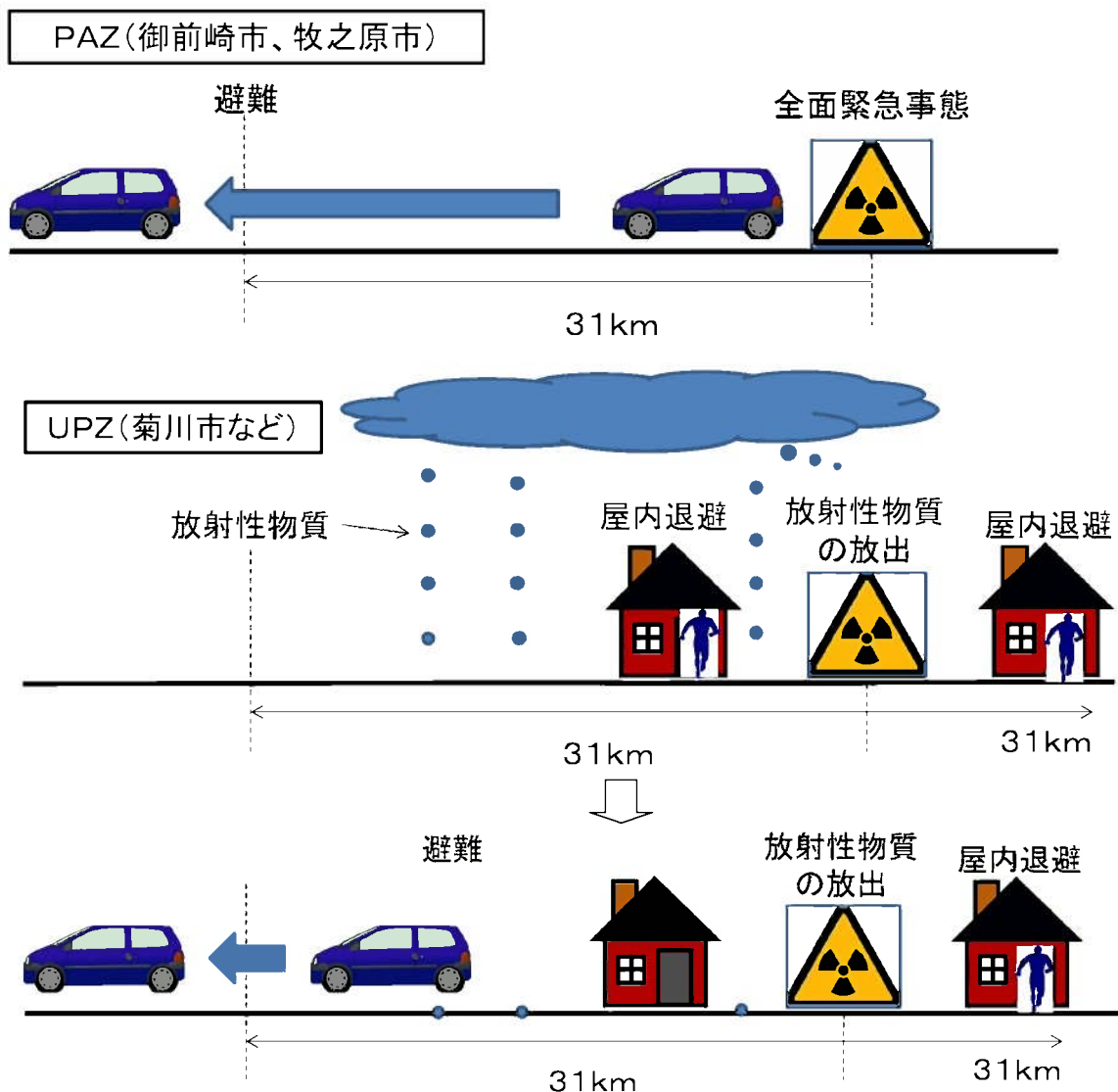
## 1 受け入れの方針

本市における災害時の応急対策を定めた「浜松市地域防災計画」では、中部電力株式会社浜岡原子力発電所（以下、発電所という）の原子力災害に係る広域避難について、県が定めた「浜岡地域原子力災害広域避難計画（以下、避難計画という）」に基づき行うこととしている。

## 2 避難計画の概要について

避難計画では、原子力災害対策重点区域として発電所より概ね半径 31 km 圏内の 11 市町※を指定し、事前に避難先の県・市町村を定めている。なお、災害時には原子力施設の状態や放射線測定値により、国が避難等の範囲を特定し、指示を出した場合に住民等は避難等を実施する。

※（御前崎市、菊川市、掛川市、袋井市、磐田市、森町、牧之原市、吉田町、島田市、藤枝市、焼津市の県内 11 市町の約 94 万人）



### (1) 本市に係る受け入れ対象市

本市は原子力災害が単独で発生した場合に御前崎市と菊川市の一部の避難者を受け入れる想定となっている。なお、地震等の複合災害時には両市避難者は県外へ避難することになる。

避難元市町	避難先 1 原子力災害が単独で発生した場合等	避難先 2 大規模地震等複合災害時などで避難先 1 に避難できない場合
御前崎市	静岡県内（浜松市）	長野県
菊川市	静岡県内（浜松市、湖西市）、愛知県	富山県

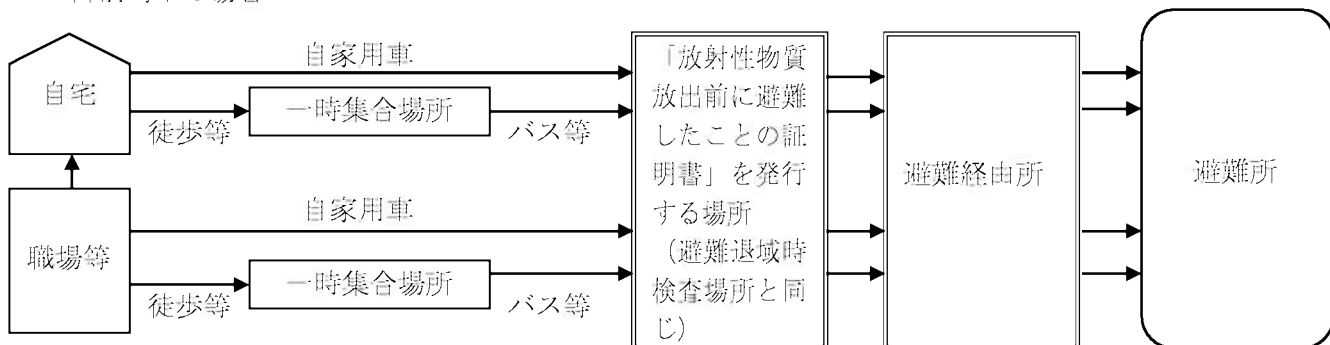
### (2) 避難の判断基準と実施方法

#### ① 避難の判断基準

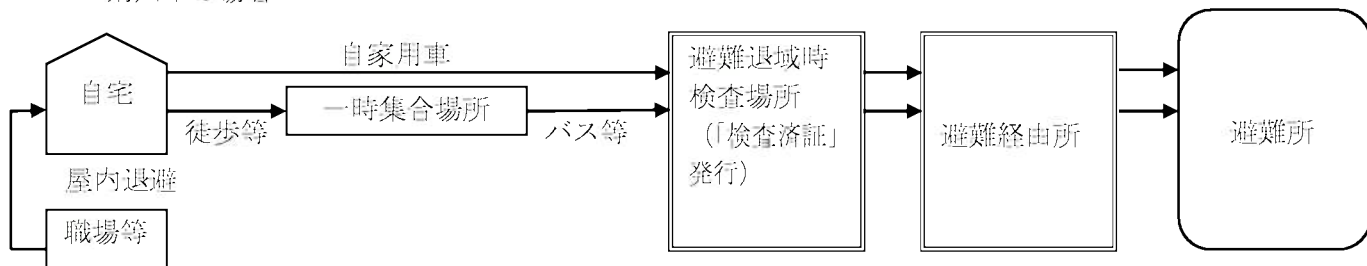
避難元市町	判断基準と避難時の状況	避難の区域
御前崎市	発電所の状況に基づき放射性物質放出前に避難を開始	市内全域
菊川市	放射性物質放出後に濃度等が基準を超えた場合に避難を開始	市内の特定の地域

#### ② 避難の流れ

《御前崎市の場合》



《菊川市の場合》



#### ③ 避難手段と避難退域時検査等

避難手段は原則として、自家用車としている。避難にあたっては、放射性物質の放出前に避難したことの証明書発行または避難退域時検査を主要避難経路沿いの原子力災害対策重点区域境界周辺で実施する。

《避難退域時検査場所候補施設》

避難方向	避難経路	候補施設
西方	東名高速道路	遠州豊田 PA、三方原 PA、浜名湖 SA
	新東名高速道路	遠州森町 PA、浜松 SA
	国道 1 号	(調整中)
	国道 150 号	竜洋海洋公園
	県道	(調整中)

※上記施設の外、御前崎市民が放射性物質の放出前に避難したことの証明書発行のための施設として、航空自衛隊浜松基地を指定している。

#### ④避難経由所

放射性物質の放出前に避難したことの証明書発行または避難退域時検査を受けた避難者は避難経由所で次の指示を受ける。避難経由所の主な役割は以下のとおり。

- ・「放射性物質の放出前に避難したことの証明書」や「検査済証」の確認
- ・避難所の開設状況を踏まえた振り分けや案内
- ・避難者の自家用車の駐車スペース

なお、避難経由所から避難所までの輸送手段は現時点でバスを想定している。

#### 《避難経由所候補施設》

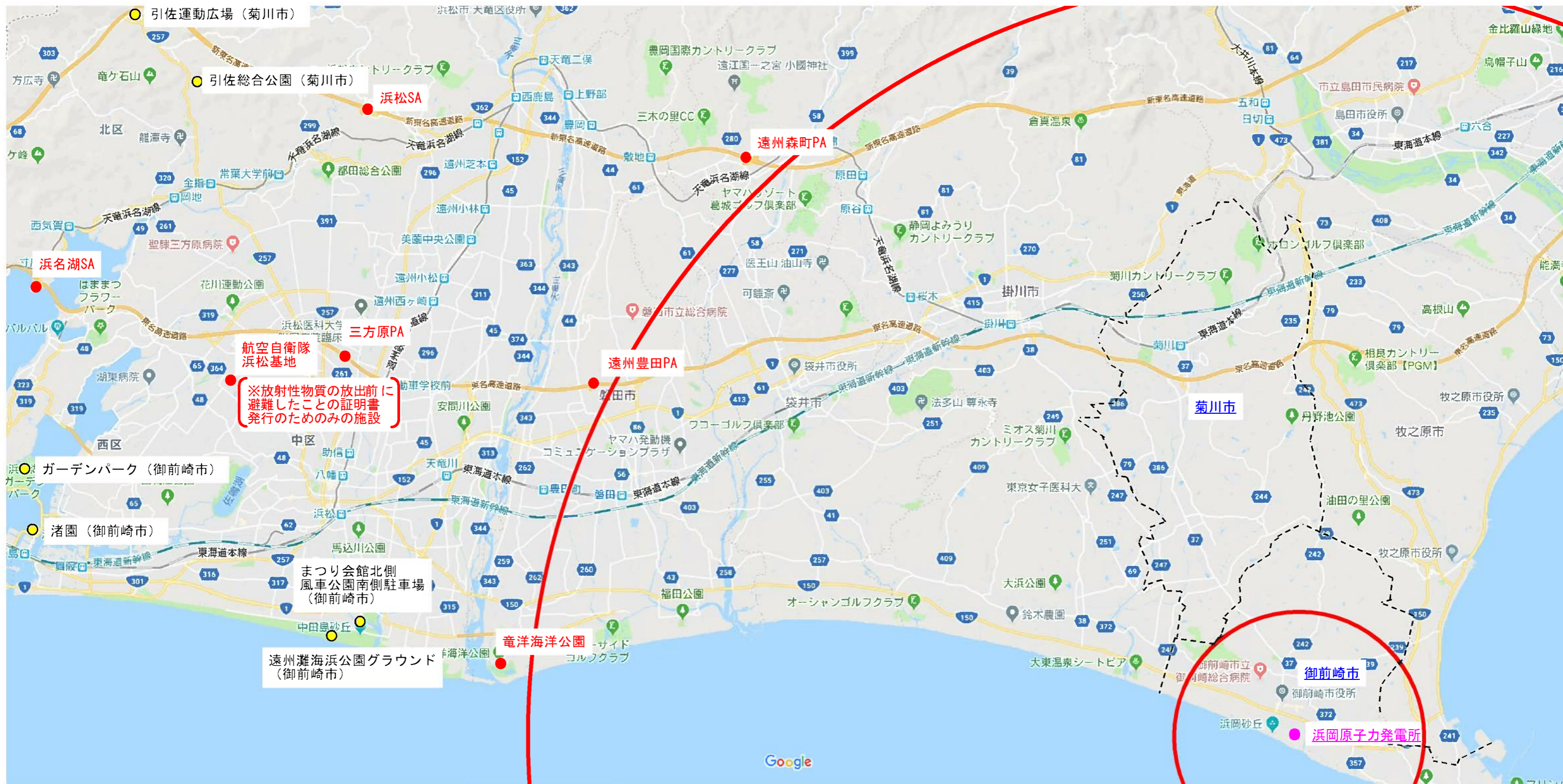
候補施設名	住所	避難元市
ガーデンパーク	浜松市西区村楯町 5475-1	御前崎市
渚園	浜松市西区舞阪町弁天島 5005-1	
遠州灘海浜公園グラウンド	浜松市南区中田島町 1674	
まつり会館北側・風車公園南側駐車場	浜松市南区中田島町 1313	
引佐総合公園	浜松市北区引佐町井伊谷 3858-1	菊川市
引佐運動広場	浜松市北区引佐町東黒田	

### 3 説明日程について

平成30年1月19日  
～2月 下旬

各区自治会連合会長会議・・・実施済  
区自治会連合会会議（西区、南区、北区）

原子力災害時の広域避難者受入れに関わる候補施設位置図



【凡例】

UPZ (発電所より31km)

PAZ (発電所より5km)

- 避難退域時検査場所候補施設
- 避難経由所候補施設